

「データ解析基礎Ⅱ」のSA（補助員）募集に関して

担当教員：高田洋

「データ解析基礎Ⅱ」の内容は、実習をメインとし、統計データを読み検討するための基本的なデータの集計・処理方法に関する知識を身につけることを目的とします。

SAの主な仕事は、授業を受ける学生が実習を行う上でのExcelの操作方法の指導および実習課題完成度のチェックです。実習課題は、みなさんがデータ解析基礎の授業を受けた際に使用したテキストの改訂版の例題および演習問題です（基本的に内容は同じです）。そのため、みなさんがこれまで実際に解いてきた問題ですので、学生に対しても指導しやすいと思います。データ解析基礎Ⅱの内容は、統計学の初歩の知識を必要としますが、テキストを事前に読んでおけば対応できるものです。

なお、SAの方は、授業を受ける学生に対して指導する立場ですので、遅刻をしない、携帯電話の電源を切るなど、手本となるようにしましょう。また、予習をして、授業で扱う問題の解き方を事前に確認することもしましょう。

教えることでいろいろと教わることもあります。ぜひとも、応募してください。

テキスト：中村永友，山田智哉，金明哲著
『Excelで学ぶ統計・データ解析入門』丸善



受講生の授業の流れ

- ① 授業の前半の解説を理解する。
- ② ノートパソコンを用いて、テキストを読みながら、出される課題を実習。
- ③ 課題のわからないところをTAやSAに聞いたり、助言を受けたりする。
- ④ 課題の完成についてTAとSAからチェックを受ける。

SAの役割・体制

- ① TA1名とSA2名～3名程度で、チームを組みます。
- ② 授業内容は、授業日の2～5日くらいの間にメールで配布されます。その内容を予習します。このとき、事前にわからないことや間違いをメールで指摘してください。
- ③ 実習が始まったら、学生の質問に答えたり、アドバイスしたりします。
- ④ 課題が終わったらチェックをします。
- ⑤ 出席のチェックはTAが責任を持ちますが、分担して手伝います。

必要なこと

- ① 担当教員やTA、他のSAと相談し合いながら、授業を進めます。
- ② 新しいテキストを最初に貸します。予習に使い、授業時に持参すること。
- ③ SAは出勤簿に毎回、押印する必要がありますので、印鑑を持参してください。

より詳しい質問は高田 (htakada@sgu.ac.jpまたはC511研究室) まで